

平成26年度神戸常盤大学同窓会総会のご案内

平成26年度神戸常盤大学同窓会総会を右記の要領で  
開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

日 時:平成26年6月22日(日)11:00~  
場 所:神戸常盤大学ハローホール

平成25年度 神戸常盤大学 同窓会 収支報告書

1.一般会計

■ 収入の部 平成26年3月31日

	平成25年度予算	平成25年度決算	差引額	備考
前年度繰越金	9,904,893	9,904,893	0	
会費収入	7,100,000	7,338,880	238,880	2万円×362名+通信生10名
受取利息	8,000	3,673	-4,327	
雑収入	0	64,000	64,000	
収入合計	17,012,893	17,311,446	298,553	

■ 支出の部

	平成25年度予算	平成25年度決算	差引額	備考
本部費	4,500,000	2,893,618	1,606,382	
小計	4,500,000	2,893,618	1,606,382	
会議費	300,000	193,173	106,827	御弁当等
総会費	400,000	165,350	234,650	
旅費交通費	500,000	348,440	151,560	交通費
通信運搬費	250,000	54,282	195,718	役員通信経費含む
印刷製本費	100,000	0	100,000	
事務消耗品費	100,000	39,551	60,449	事務用品、トナー代等
交際費	650,000	452,090	197,910	
諸謝金	600,000	484,800	115,200	事務員給与等
地域福祉活動費	100,000	60,788	39,212	オープンキャンパス・大学祭等
情報通信経費	100,000	66,990	33,010	
名簿整備費	900,000	837,152	62,848	クラス会助成、ときわびと発行費
福利厚生費	100,000	0	100,000	電報等
備品修繕費	50,000	16,072	33,928	
会費返金費	300,000	170,000	130,000	
雑費	20,000	4,930	15,070	お茶等
予備費	30,000	0	30,000	
支部運営費	500,000	3,075	496,925	
小計	500,000	3,075	496,925	
会議費	20,000	1,155	18,845	
旅費交通費	400,000	0	400,000	
通信運搬費	60,000	1,920	58,080	
雑費	20,000	0	20,000	
補助事業	1,700,000	1,600,000	100,000	
小計	1,700,000	1,600,000	100,000	
国際交流事業費	500,000	500,000	0	神戸常盤大学へ(¥500,000)
地域交流事業費	500,000	500,000	0	神戸常盤大学へ
育英資金奨励金	500,000	400,000	100,000	4名
大学祭補助金	200,000	200,000	0	
積立費	400,000	400,000	0	
小計	400,000	400,000	0	
記念事業積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
備品購入積立	200,000	200,000	0	特別会計へ積立
定期預金	5,000,000	5,000,000	0	三井住友銀行
支出合計	12,100,000	9,896,693	2,203,307	
繰越金				
平成26年度へ繰越金		17,311,446-9,896,693=7,414,753		¥7,414,753

平成26年度特別会計等の詳細につきましてはホームページをご参照ください

平成26年度 神戸常盤大学 同窓会 一般会計予算案

1.一般会計

■ 収入の部 平成26年4月1日

	平成25年度予算	平成26年度予算	差引額	備考
前年度繰越金	9,904,893	7,414,753	(2,490,140)	
会費収入	7,100,000	7,300,000	200,000	2万円×通学生+通信生
受取利息	8,000	4,000	(4,000)	
雑収入	0	0	0	
収入合計	17,012,893	14,718,753	(2,294,140)	

■ 支出の部

	平成25年度予算	平成26年度予算	差引額	備考
本部費	4,500,000	4,600,000	100,000	
小計	4,500,000	4,600,000	100,000	
会議費	300,000	300,000	0	御弁当等
総会費	400,000	300,000	(100,000)	
旅費交通費	500,000	500,000	0	交通費
通信運搬費	250,000	250,000	0	役員通信経費含む
印刷製本費	100,000	100,000	0	
事務消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品、トナー代等
交際費	650,000	650,000	0	
諸謝金	600,000	600,000	0	事務員給与等
地域福祉活動費	100,000	200,000	100,000	オープンキャンパス・大学祭等
情報通信経費	100,000	100,000	0	
福利厚生費	900,000	1,000,000	100,000	クラス会助成、ときわびと発行費
備品修繕費	50,000	50,000	0	電報等
会費返金費	300,000	300,000	0	
雑費	20,000	20,000	0	お茶等
予備費	30,000	30,000	0	
支部運営費	500,000	500,000	0	
小計	500,000	500,000	0	
会議費	20,000	20,000	0	
旅費交通費	400,000	400,000	0	
通信運搬費	60,000	60,000	0	
雑費	20,000	20,000	0	
補助事業	1,700,000	2,200,000	500,000	
小計	1,700,000	2,200,000	500,000	
国際交流事業費	500,000	1,000,000	500,000	
地域交流事業費	500,000	500,000	0	
育英資金奨励金	500,000	500,000	0	
大学祭補助金	200,000	200,000	0	
積立費	400,000	400,000	0	
小計	400,000	400,000	0	
記念事業積立	200,000	200,000	0	
備品購入積立	200,000	200,000	0	
定期預金	5,000,000	5,000,000	0	
支出合計	12,100,000	12,700,000	600,000	
次年度繰越金	4,912,893	2,018,753		



会長  
衛生技術科 12期生  
本上 浩伸

ひよんなきっかけで低山ハイクとパノラマVR撮影にはまっています。標高数百メートルの近隣の山々を歩き、道中の景色の良いところや史跡等で水平方向360度×上下方向180度の撮影をしています。

帰宅後パソコンで処理をして、パソコン上で全方向ぐるっと見まわせるデータにし専用サイト

(<https://www.360cities.net/profile/hironobu-honjyo>)

にアップしています。本学内や、高取山山頂からのパノラマもアップしています。この趣味続きそうです。



神戸常盤大学理事長  
旭 次郎

学位記授与式、入試を終え、就職(国試合格率)、入学者の質量ともに向上していることに安堵しています。最近の大学は競争社会に組み込まれ、常に改革を強いられる状況にあります。おかげで趣味の溪流釣りにも行けません。遊びに消極的になるということは仕事にも人生にも消極的になりつつあるのではないかと自ら危惧しています。「後2年は…」と生活習慣病と戦って仕事に励むつもりです。古い卒業生は変わりゆく大学を是非見に来て下さい。



神戸常盤大学学長  
上田 國寛

私の冠句\*ノートから

米国タンパ(フロリダ州)にて

草青む 焔むべし戦火 この世から

大地に春の気配が広がってきた。一見平和そうなこの町から、イラク派遣軍は出発して行ったのだ。

夜明けの研究室で

道しるべ 微光す彼方 真理の火

長い夜の闇を越してチラチラ瞬くのは真理の断片か、それとも解明への曙光か。

寝静まった村の上に

岸辺り 弦月渡る 離寒村

川に頼って生きてきた寒村の人たち。ほつりほつりと去って疎らになった人家を三日月が蕭条と照らす。

\*冠句は、江戸時代から上方を中心に広まった短詩文芸。俳句に似て五七五音を基本とするが、上五(冠題)は通常選者が出し、各自これに七五(付け句)を付けて句を完成させる。冠題と付け句の微妙な関わり(“間”)が大切とされている。



今回の「ときわびと」では今までとは少し趣向を変えて、みなさんからのメッセージを掲載してみました。懐かしい名前を見つけて学生時代を振り返ったり、先輩や後輩の意外な一面を発見したりしながら紙面を眺めていただければ幸いです。次年度も同様の内容で多くの会員の記事を掲載する予定ですので、趣味や特技など知ってもらいたいことがありましたら、できましたら写真も併せて同窓会宛にお送りください。

編集後記

新年度を迎え、新たな気持ちで頑張っておられる皆様に、今回はとって春らしいカクテルを紹介することにしました。その名も「桜サク」。桜リキュール、スパークリングワイン、グレープフルーツジュースで作りますが、大島桜の葉から作った桜リキュールがグレープフルーツに負けることなく、桜風味をしっかり残しながら、ほどよい酸味と相俟って何ともやさしい口当たりになっています。これは何か似ている…そう、桜餅! 皆さんも「春」を飲み干してみませんか。



事務局 衛生技術科 12期生 西田 光輝

〒653-0838 神戸市長田区大谷町2-6-2  
神戸常盤大学内  
TEL/FAX (078) 642-0625  
E-Mail : dousou@kobe-tokiwa.ac.jp

同窓会ホームページアドレス  
<http://www.tokiwabito.com/>  
神戸常盤大学ホームページアドレス  
<http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/>

発行所/神戸常盤大学同窓会 責任者/本上 浩伸 2014.3.31(第29号)

## 学外でも活躍する本学学生の報告

医療検査学科 教授 坂本 秀生

平成25年度はM科学生による学会発表が複数ありました。5月18-19日に高松市にて開催された第62回日本医学検査学会の日韓学生フォーラムにおいて3年生の小堀有香君が日本代表4名の一人として「Medical Technologist Who Understand Patients' feelings」との演題で臨床検査技師への夢を英語で口頭発表しました。また、8月26-28日に大阪

大学で開催された第8回日本臨床検査学教育学会学術大会では、4年生の脇坂樹君が「アメリカ医療研修で学んだ医療の現場と臨床検査」、西尾勇佑君が「ネパールの医療施設における臨床検査システムの現状と課題」との演題で、それぞれ海外研修で学んだことを口頭発表しました。

## コミュニティハウスがオープンしました

平成25年12月15日、長田区の大正筋商店街に地域の皆様や神戸市と共同で「コミュニティハウス」を開設しました。阪神淡路大震災から20年が経ち、この街は少子高齢化が進み、いわゆる「インナーシティ問題」に直面しています。コミュニティハウスを拠点に、「くにづかりボーンプロジェクト」と銘打ち、この街の将来について、本学の持てる知財と学生の力を使って、地域の課題解決に資する取り組みをスタートさせました。

学生たちは、地域の皆様と共に、各学科の専門性を活かした様々な活動を行い、地域貢献を果たしながら、その経験を自らの成長に役立てています。



地域の皆様が集うコミュニティハウス

### ■ 平成25年度 国家試験合格率

	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
臨床検査技師	86 (84)	73 (69)	84.9% (82.1%)	81.2% (77.2%)
看護師	71 (73)	70 (70)	98.6% (95.9%)	95.2% (94.1%)
看護師 通信課程	194 (167)	139 (125)	71.7% (74.9%)	79.1% (78.7%)
歯科衛生士	60 (71)	60 (70)	100% (98.6%)	98.2% (96.2%)

### ■ 平成25年度 就職状況 (H26.3.31現在)

	卒業数	就職希望者	内定者数	内定率
医療検査学科	86 (84)	86 (84)	※79 (73)	91.9% (86.9%)
看護学科	75 (75)	74 (73)	74 (73)	98.7% (100%)
口腔保健学科	61 (71)	61 (71)	※60 (66)	98.4% (93.0%)

※進学者8名含む ※進学者2名含む ( )内は24年度実績

## ハッピーかるがもクラブ -看護学生のキャリア発達支援- 保健科学部 教員 島内 敦子

看護学科学生のキャリア発達支援として、2010年から神戸大学医学部附属病院周産母子センターの壁面作成と、NICUを退院された子どもとその家族の交流のため年1回行われる「ハッピーかるがもクラブ」の企画運営に参加しています。この写真は、このクラブが病院長賞をいただいた時のものです。



## ん?ここは、どこ?

保健科学部 教員 柳田 潤一郎

卒業生の皆さん、こんにちは。常盤の衛生技術科および医療検査学科でお世話になって以来、30年になりました。

先日、ある病院で採血をしていただいた技師さんに、「あれ、ヤナギダ先生、お久しぶりです」と言われ、「えっ!?!」と思いを顔を見上げて、マスクを取ってもらおうと、卒業生のT君でした。卒業生の皆さん、これからお世話になります。よろしくお願いいたします。

さて、数年前、タイに行ったときのこと。うろろうしたがり私は、バンコク中央駅から、古都アユタヤへ列車の旅を企画しました。キップを買い改札を抜け、駅員に指示された9時25分発ピッサヌローク行普通列車が停車中の8番ホームに向かう途中、ん?どこかで見た車両だな、と思い6番ホームをタタッと走り、チラと見ると、な、何と、「特急・あさかぜ・下関」行、でした。「ここ、大阪駅か?」

日本で走っていたブルートレインをそのまま走らせているタイ国鉄の皆様、十分に走るメイドインジャパンの車両です。長く使ってくださいね。よろしくお願いいたします。

ちなみに、バンコク中央駅のことを「ファランポン駅」、バンコ



ク行、つまりファランポン駅行列車の行き先表示は、「クルンテープ行」、でした。なんだかよく解りませんが、大阪に行くのに、「梅田行」特急に乗るようなものなのでしょうか。

監事 衛生技術科 11期生 金藤 富子 (旧姓:竹内)

M科11期の皆様こんにちは。私は金藤 (旧姓竹内) 富子と申します。縁あって同窓会の幹事をさせて頂いております。卒業してから皆さんどうされてますか?新しくなった大学には来られましたか?現役の方も主婦.主夫の方も、一度大学でランチ(少し豪華?)しながら昔語りませんか。たくさんの方々が集まれる様に企画してゆきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

理事 幼児教育科 19期生 堀田 佳子 (旧姓:西野)

大学職員と同窓会役員と二つの顔を持っています。正門前の並木が初夏には青々と、秋には真っ赤になる光景は、毎年私の楽しみの1つです。

常務理事 幼児教育科 11期生 長岡 雅子

私は、数年前から韓流ブームに乗っかり「冬ソナ」のヨン様以降 韓流ドラマにはまっております。昔の戦国時代物から現代もの迄 あらゆるジャンルを見て感傷に浸っております。

お友達と韓国に撮影現場を観光するツアーに数回行きましたヨ☆宮廷料理だけは…[NG]でした。そんなこんなで、飽きる事がない韓流ドラマで 涙したり、笑ったりイライラしたり…していつまで見ていくのでしょうか… やめられない!!止まらない!!そんな私の、近況報告でしたm(\_)\_m。

理事 幼児教育科 28期生 上田 加奈子 (旧姓:鶏内)

幼児教育科28期生の上田 (旧姓 鶏内) 加奈子です。

私は平成24年5月から保護司をさせて頂いております。今日まで多くの研修会に参加させて頂きましたが、須磨署生活安全課や消防署の方などから、様々なことを学ばせて頂く機会が与えられ、大変恵まれた環境であると実感しています。

この度は、研修会の中から皆様の日常生活でお役に立ちそうなお話を一つご紹介させて頂きます。近年は百円均一ショップが増え、利用されている方も多いと思います。以前神戸新聞でも須磨署の取り組みとして紹介されていたようですが、そんな手軽に購入できる百均グッズを活用し、多発するバイク盗や空き巣、ひったくりなどの犯罪から身を守ることが出来るそうです。バイク盗には自転車用のワイヤ錠、空き巣には窓にブザーやフィルム、ひったくりには自転車の前かごにネットが有効とのこと。本来はタイヤにバイク用のU字ロックをするのが好ましいようですが、百円の自転車用ワイヤ錠でも十分対策になるそうです。

いずれも百均ショップで手に入るグッズばかりですので、以前から防犯が気になっていらっしゃる方は、これを機に是非手軽に防犯に取り組んでみて下さい。

常務理事 衛生技術科 31期生 岩本 英樹

昨年、憧れの聖地巡礼してきました。聖地といっても、エルサレムでもなければ、メッカでもありません。行ったのは、埼玉県秩父市です。そこは、「あの花の名前を僕達はまだ知らない」という作品の舞台となった町です。各シーンに出てくる場所を巡ってただけでしたが、作品への思い入れが強すぎて、興奮しっぱなしでした。次はいつ行こうかな~♪



今年、僕は厄年(それも本厄)です。新年早々にぎっくり腰をやらかし、あの大雪の日には地下鉄の階段で足を滑らし左肘を強打しました。そして今日、160kgの医療機器の運搬中に腰と右膝を痛めました。僕はこの事件を厄のせいにしてます!決して僕がドンクサイからでないと思ってます(笑)。

大学から徒歩30分足らずに住みながら、卒業以来30余年大学に行く事もなかったのに、この度ご縁あって同窓会の理事になってしまいました。

久しぶりに常盤に行って、阪神・淡路大震災の後に建て替えられた立派な校舎にまずビックリ。また9月のオープンキャンパスのお手伝いに行って、資格を取得して働く事の強み・人気を再認識すると共に、医療検査・看護・こども教育・口腔保健と学科も増え、地域やネパールとも交流を持っていると知り、改めて常盤の卒業生である事を誇りに思いました。

微力ですがお手伝いさせていただきます。よろしくお願いします。

9月29日の日曜日に孫の運動会を見に行きました。初めて見に行った孫が一年生の時には[敬老席]に座るのは、私は未だ若いから、という抵抗感がありましたが、五回目になるともう気にもならなくて、正面から見られる特等席という思いで喜んで座っていました。運動会を見せて貰って、いろいろ時代の変化を感じました。まずは、以前と比べて、先生方の様子が随分様変わりしたな、ということです。私の子ども達の頃は、先生は子ども達に指示命令的で、子ども達はそれに従って動き、ピシッピシッと動き集団意識を強く求められていたように思います。それが世の中の普通でした。でも最近は変わってきましたね。先日の運動会でも、先生は子ども達と一緒にあって、という感じで子ども達の立場が大切にされている雰囲気を感じました。その中で先生達がポイントでは支えたり指導をされていたので、子ども達がだれるのでは無く、反って力を発揮して頑張っている様子だと感じました。もう一つ、中近東の国からのお子さんだと思いますが、皆が体操着の中、慣習での長袖、長ズボン、頭から顔をスカーフで被う服装だったのですが、子ども達は勿論の事、参観者も特に意識して見たり、言ったりしている様子がありませんでした。教育のお陰か、神戸という土地柄が分かりませんがその「普通」である様子に感心させられました。日本の国もグローバルになってきたこともあるんだなと思われました。私もいい体験をさせてもらった運動会でしたが、この日は運動会日和どころか、しっかり夏日でしたので、「特等席」に座った私は、翌日、日焼けで胸元がヒリヒリしていました。

最近毎日がとてもそがしいです。昨年6月から同窓会の会計を担当、週2回の仕事、月3回のフラダンス、月2回のダーツ、合間を縫って畑仕事、病氣と縁が切れずそこそこ病院通い、あー!どうしてこんなに忙しいのだろう…よくよく考えてみると、些細な事でもあれもこれもと効率良くさばけていない、考えている時間が長い、途中で何をしようとしていたのか立ち止まってしまう…アー!やだあ!!これって歳のせい!!??

こんな私、老体に鞭打ち、回転の悪くなった頭に油をさしながら、楽しい日々を重ねて居ます。

私は、病院の歯科衛生士として働いています。病院では歯科口腔外科の診療補助はもちろんのこと、糖尿病や脳血管疾患など全身的な疾患を有する患者の歯科疾患の予防のためのケアや指導、また手術前・後を含めた入院中の患者への口腔機能管理などさまざまな業務をおこなっています。口腔機能管理をおこなうことで、チーム医療の一員として「口腔から全身の健康を守る」ことに努めています。チーム医療に参加するにあたって、他職種間での連携の取り方や口腔のケア方法などの情報を共有することが難しく、課題もまだまだたくさんあります。神戸常盤大学を卒業してまだ1年足らずではありますが、歯科衛生士として患者のところに寄り添う口腔のケアを提供できるよう日々勉強し、努力を積み重ねていきたいと考えています。

阪神淡路大震災から20年。私のボランティア歴は21年になりました。

幼かった長男と絵本を楽しんでいるうちに、私が子供の本の魅力にハマりました。今では、自宅での家庭文庫や地域でのストーリーテリングを中心としたおはなし会をして日々活動しています。長かった自身の子育てもそろそろ終わりを迎え、長年の仲間達と本を通した子育て支援で地域や社会とつながる喜びを感じています。

4期生の皆さんいかがお過ごしでしょうか。私は卒業後、様々な現場で医療に携わりながら、アクアティックバルというダイビングクラブに所属し、国内外の海を潜って来ました。水族館でも美しいサンゴや珍しい魚たちを見ることは出来ますが、自然界でかれらに遭遇した時の感動はまた格別です。またダイビングを通じて様々な職種の人達との出会いがあり、仕事にも生かしています。ダイビングをトライしたい方は関西潜水連盟のホームページを。(マンタ/パラオ共和国にて)



早いもので卒業後40数年(昭和45年卒業)が過ぎてしまいました。第二の仕事をしている人、忙しかった仕事から解放され自由を楽しんでいる人、そんな中Aクラスは隔年毎に同窓会を行っています。特に親しくしている仲間は毎年何処かで出会い、旅行や登山をして、飲んで語り合い楽しい一時を過ごしています。その時々古い写真を見ると、あの頃は若かったなあと思う。その写真を思い出のアルバムとしてホームページに載せています。一度ご覧ください。

<http://1st.geocities.jp/xmjqm876/>

昨年6月のクラス会で、卒業後初めて会う人、顔と名前が一致しなかった人でも学生時代の面影を見つける事が出来ました。もう亡くなられた方も有り、もっと早く会っておけばとも思いました。学生時代の話に花が咲き、気分は学生時代に帰ることが出来ました。この会が何時までも続くように願うばかりです。

私は現在、病院で働いています。出産を機に血液センターを退職し、4年前から今の職場でお世話になっています。職場には常盤出身者がたくさんおられるので、とても心強く感じています。ここ数年は学生時代がより懐かしく思えるようになりました。昨年は同窓会総会に出席し、先生方や先輩方と色々お話しすることができ、とても充実した時間が過ごせました。今後も先生や先輩方を目標に、努力していきたいです。

卒業後豊中市の公立保育所保育士として18年勤務。その後、ドイツに渡り日本食料理店のコックとして働きながらドイツ各地の園で研修生として保育にあたり、ドイツでの保育士生活の中、日本にほとんどないおもちゃ『ボードゲーム』と出会い、そのおもちゃで遊んでドイツの子供達が育つ姿を見て、日本の子供達にもこういう遊びが必要だと強く思い、帰国し日本で唯一の子供のためのボードゲーム輸入代理店Kleeblatt株式会社(<http://kleeblatt.jp/>)を始めました。ボードゲームを使ったワークショップを保育園や幼稚園のみでなく高齢者施設、企業内研修なども行っています。

三田市の公立幼稚園に就職し、20年目になりました。短大時代の友だちやお世話になった先生方が、今の私を見たら、頑張っているなあ〜と、きっと驚かれると思います。短大時代の私は、あまり熱心な方ではなく、学校での勉強よりも社会勉強の方に夢中だったような気がします。そのためか、実習がとても楽しく、有意義なものでした。実際に働いてみて、短大で習ったことはこういうことだったのか…と、結びつくことも多く、実践を積み重ねることの大切さを学びました。これからも、更に力をつけ、自信をもって子どもたちと接することができる教師でありたいと思います。

保育士として働いて20年ちょっと。いろんな所で、経験だけはいつの間にかたくさん積んでいました。

保育観も様々で、保育と一言で言っても本当に奥が深いなあ…と、感じています。志した頃とは、環境も変わってきて保育の難しさを実感しています。それでもやっぱり変わらないのは子どもの笑顔や、一緒に過ごす時間が大好きな事かなあ…。

何だかんだ言いながら、これからも保育にとっぴりつかっていきそうな気がします。よろしくをお願いします。

大学を卒業して早38年。同期の皆様お元気でしょうか!? 私は結婚して32年。小倉を経て東京に来て26年目になります。本人はすっかり東京人のつもりですが友人達には「ホンマの大阪人!!」と言われてます(笑)せっかち・食い道楽・値切り上手・おせっかいやき…を地で行きながら人との出逢いを大切に、大阪人として東京でこれからも頑張りたいと思っています。2020年のオリンピック、東京でお待ちしております。

この頃頂く葉書に絵手紙がありその人の個性や四季を感じながら楽しませてもらっています。私も教室に通い始めましたが下絵を書いたり、色を作るのも難しく出したい色が使えませんが出来上がった時はそれなりに満足感です。年末にはカレンダーも作り、我家を飾っています。これからは日本の素晴らしい四季を感じながら、作っていきたいと思っています。

幼児教育科を卒業後、保育園に勤め、結婚・出産を機に退職。その後、専業主婦として二人の息子の子育てに奮闘し、現在は「太子町子育て学習センター」にて、子育て支援の仕事をしています。学校で学んだ事、保育士として積んだ経験、そして、母親として味わってきた育児の不安と喜び。全ての体験を活かして、現在子育て中の親達が、育児が楽しいものとなるように手助けして行きたいと、日々頑張っています。

早や大学を卒業してから20年という月日が過ぎようとしています。親元を離れて初めての一人暮らし、互いに同じ志を持ったクラスメートとの関わりは未だに色あせることのない濃密な2年間でした。卒業後は地方公務員となり役所に12年間籍を置いておりましたが3人の男の子を授かり現在は家業である鉄工所の経理をしております。子供達が成長し親の手もかからなくなってきたのを機に、地域の読み聞かせボランティアでの活動に励んでいます。卒業後20年にして、ようやく大学で培った様々な実践を私なりの形にしていくことに身が引き締まるようで、より一層の研鑽への情熱が増しつつある今日この頃です。

# 支部だより

## 中国支部

支部長 酒井 啓子 (M2)

衛生技術科2期生の酒井 啓子です。同級生はもうリタイヤされた人の方が多いでしょうね。昨年4月から検査室の責任者を後任に任せ、半日のパート勤務となりました。

それを待っていたかのように、91歳の実父が低温やけどで2か月間の病院通いの付添。足腰も弱り歩行もヨタヨタ歩き。実母も過去に股関節の手術もしており、歩行困難な状態。それでも寝たきりではなく、子供たちに迷惑かけまいと、自分たち二人だけで生活しています。今まで介護保険も受けず頑張っていました。今回デイサービスの申請をしました。病院に勤めているのに、申請方法なども知らず、時間もかかることがわかりました。

私が勤務している村上記念病院は内科専科で、心臓循環器内科、糖尿病内科、肝臓内科、呼吸器内科、膵臓胆嚢内科、胃腸内視鏡内科 リハビリテーション科があります。病床数は一般病床数52床 そのうち10床は亜急性期の病床です。臨床検査技師4名です。検体検査、生理検査の他、睡眠時無呼吸症候群の治療の機械のC-PAPカードの解析や、血糖を連続的に自動的に測定する機械のCGMSの解析を行っています。

糖尿病療養指導士の資格を取得したことで、糖尿病教育入院の患者さんへの関わりや、糖尿病教室の講師担当、自己血糖測定器の使用法の指導や点検など仕事の中が広がりました。他職種との連携も深まりました。「親の介護が大変でストレスがかかり、血糖も下がらない。」という患者さんの気持ちがわかり、親身に傾聴できるようになりました。

3月16日(日)尾道国際ホテルで、糖尿病患者会「しまなみ会」主催の「ヘルシーメニューを楽しむ会」を開催します。今年で15回目、毎年70～80名の参加があります。工夫次第で低カロリーのフランス料理や懐石料理を楽しんでもらい、歌のミニコンサートや村上水軍陣太鼓、マジックショーなど毎年趣向を凝らしています。健康や糖尿病に関するクイズで、糖尿病についての正しい知識を得てもらい、理学療法士考案の簡単体操をみんなでやります。昨年は「放浪記」の林美美子の母校でもある尾道東高等学校吹奏楽部に演奏を依頼し、地元の高校なので、母校の後輩たちという思いや、子供や孫が通学していることもあり、演奏会は盛り上がりました。今年も同校の演奏会、クイズ合戦、山辺瑞穂・糖尿病専門医作詞の替え歌を会場全員で、体操をしながら歌います。さあ今年はどうな「お・も・て・な・し」ができるでしょうか？



昨年の尾道東高校吹奏楽部の演奏の様子

## 九州支部

支部長 末吉 ひろ子 (M2)

鹿児島島の北部 出水平野には、冬になるとマナヅルが飛んできます。

ここ十数年は一万羽以上飛んできます。

今季は昨年10月16日に第一陣が飛来してきて、最高12,557羽を確認しました。

それから4ヶ月 今月(2月)5日に最初の群れが飛び立ち越冬したツルの北帰行が始まりました。

3月下旬ごろまで続くのです。

春が一步一步近づいているんだなあと感じているところです。

最近出水に出かけていないので、だいぶ前の写真です。すみません。梅と椿は我が家に咲きました。



## 東北・関東支部

支部長 田中 文 (M12)

東北・関東支部の田中です。2月は、関東地方は2週連続で例年のない大雪に見舞われ、交通網の乱れに加え、郵便、宅急便の未着・遅配、ごみ収集車も来ないし、スーパーの食品棚はからっぽ、と仕事にも生活にも大きく影響がでました。私も、2月8日朝、25センチほど積もった雪の雪かきで転倒し、左手を捻挫。翌日には、その手の痛みに加え、全身筋肉痛。それが冷めやらぬ次の週末にはこれでもか、と言わんばかりに35センチほどの雪が前の雪の上に積もり、体に鞭打ち再度雪かきを行いました。しかし、すくった雪はどこに置けばいいのか。どこを見ても雪がうず高く積まれている。邪魔にならない場所まで、すくっては運びすくっては運び。この作業を行いながら、雪深い東北、北海道の方々がどんなに大変なのか思い知った次第でした。ところで、去年6月、新東北・関東支部役員として総会に参加させていただきました。その時、大学に集まったみなさんは、年齢も違い、初めてお会いする方もいらっしゃいましたが、関西弁で親しく声をかけられ、里帰りした心境で、ほっとした時間を過ごすことが出来ました。今後も「ときわびと」の

つながりを大切に東北・関東支部を盛り立てていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。



## 中部支部

支部長 重屋 志啓盛 (M5)

神戸常盤大学同窓生の各位におかれましては、各分野で益々御活躍のことと存じます。昨年(平成25年3月31日)定年退職を迎えた中部支部支部長の重屋志啓盛(M5期生 福井県越前市在住)です。40年間臨床検査技師としての仕事を大過なく務める事が出来たことは偏に様々な方々に支えられての結果だと改めて感じております。

さて、中部支部の現状ですが、支部長を受けてから2年間何も活動せずに時が過ぎ、同窓会誌「ときわびと」を読むたびに中部支部の会員の皆様に申し訳なく、今年こそ一歩踏み出そうと思います。

同窓会誌が会員の皆様に届く頃との季節差が有りますが、季節便りとして冬の福井をPR致します。平年なら1月中旬～2月中旬の越前には積雪が50cm～70cm有りますが今年は降雪量が少なく日常生活への不便はほとんどありません。2月に入って太平洋側の南岸低気圧による降雪の方が、備えのない人口集中都市の課題を表しているように思いました。福井(越前、若狭)は関西、中京地方から2～3時間の距離で、特に自然と食材、歴史、に関しては他府県に引けを取らない所と自負しております。また、幸福度ランキング日本一の県とされています。この時期の越前海岸には日本水仙が白い清楚な花を咲かせます(写真は海岸段丘斜面に咲く水仙と、自然にできた奇岩の「呼鳴門」の写真、2014・02・15大荒れの中撮影)。国内

最大の群生地で関西・中京からの観光客も多く、越前カニを始めとする冬の日本海ならではの魚介類の旨さを楽しんで頂いています。又、越前ソバもお勧めです。冬の日本海と水仙を一度はご覧あれ。最後に母校の各学科の国家試験合格率が全国平均を上回ることや、就職状況が良好なこと、日本で最初の臨床検査技師養成大学「指定校」認可は大変嬉しく思います。今後とも神戸常盤大学の発展を祈っております。

